

令和5年度第4回定例社会教育委員会議事録（議事要旨）

- 1 開催日時 令和5年11月17日（金）午後2時～午後3時
- 2 開催場所 市役所 4階 S3・S4会議室
- 3 出席者  
（委員）  
藤田委員長、鳥居副委員長、土田委員、林委員、芦田委員、田中委員、  
高橋委員、工藤委員、大宮委員、室井委員、山本委員  
（事務局）  
生涯学習部長、生涯学習部次長（兼）高洲公民館長、  
生涯学習課長（兼）青少年センター所長、  
市民スポーツ課スポーツ振興・管理係長、郷土博物館長、中央図書館長、  
青少年課長補佐、生涯学習係（2名）
- 4 傍聴人 2名
- 5 議題
  - （1）報告事項
    - ①市制施行40周年記念 第7回浦安市写真展開催報告
    - ②「令和5年度 浦安市成人式 二十歳の集い」開催案内
    - ③市制施行40周年記念 第33回東京ベイ浦安シティマラソン開催案内
    - ④令和5年度 第1回浦安市郷土博物館協議会開催報告
    - ⑤令和5年度 第1回浦安市文化財審議会開催報告
    - ⑥令和4年度 第4回公民館運営審議会開催報告
    - ⑦令和5年度 第1回公民館運営審議会開催報告
    - ⑧令和5年度 第2回公民館運営審議会開催報告
    - ⑨令和5年度 第1回図書館協議会開催報告
    - ⑩社会教育関係行事案内（12/1～R6/2/29）
  - （2）その他
    - ①第58回千葉県社会教育振興大会参加報告
    - ②浦安市生涯学習情報提供システム「まなびねっとURAYASU」の  
リニューアルについて
    - ③次回の会議日程について

(1) 報告事項

各課の報告については、資料の配付をもって説明とした。委員からの主な意見・質問等は以下のとおり。

①市制施行40周年記念 第7回浦安市写真展開催報告

委員 意見として、写真に限らず、動画を対象とした企画があってもよいと思う。

委員長 高校生の部では17点の出品があったようだが、その内訳を伺いたい。

また、今後の課題として、写真展の運営委員会の協力団体のうち2団体が会員の高齢化により解散したことが挙げられているが、これは、写真サークル特有の状況なのか、それとも文化的サークル全体に言えることなのか。それから、最後に、無鑑査出品者とはどのような人なのか、教えてほしい。

事務局 まず、高校生の部については、市内の高校4校にチラシを配布し、結果的に、出品者17名の高校の内訳は、市内の高校1校を含む3校であった。

また、団体の高齢化については、写真サークルに限らず、全体的に進んでいる。

最後に、無鑑査出品者についてだが、浦安市写真展の賞は、市長賞、議長賞、教育委員会賞、浦安賞があるが、過去にこれらを3回受賞した人が出品した場合、無鑑査出品者と呼ばれる。

事務局 動画を対象とした企画については、どのような位置づけで行っていくかだと思うが、今後、教育の分野で活かされていくのであれば、検討していきたい。

②「令和5年度 浦安市成人式 二十歳の集い」開催案内

委員長 式典の対象者数の傾向と、今年度の「浦安市成人式 二十歳の集い」実行委員の男女比を伺いたい。

事務局 今年度の対象者数は、令和5年4月1日現在で1,954人だが、令和元年度をピークに減少傾向にある。

また、今年度の「浦安市成人式 二十歳の集い」実行委員の男女比は、男性が2名、女性が9名である。

③市制施行40周年記念 第33回東京ベイ浦安シティマラソン開催案内  
委員長 ふるさと納税返礼品枠について説明をお願いしたい。  
事務局 浦安市に興味・親しみを持たれている方を対象に、ふるさと納税の返礼品枠をつくった。募集は10kmの部門のみで、200名限定である。  
委員長 現時点での集まり具合は、どのようになっているか。  
事務局 現時点で、一般枠2,800人中2,448人の応募があり、ふるさと納税枠は定員200名中応募者は160名である。

④令和5年度 第1回浦安市郷土博物館協議会開催報告  
委員長 資料4-3の報告事項「(2) 令和5年度 郷土博物館事業計画」の中で、教員が小学校3・4年生を対象に浦安市の歴史を教えるということが書かれているが、新任教師が地域学習するときに、郷土博物館では、教師に対してどのような援助・支援を行っているのか。  
事務局 夏休みに、実習を希望している教師を受け入れている。  
委員長 市で副読本を作成していると聞いたことがあるが、実際に作成しているのか。  
事務局 社会科の副読本の作成については、教育委員会の指導課を中心とした編集委員会がある。郷土博物館は、地域学習の中、海苔養殖、文化財の分野で、写真などの資料の提供を行っている。

⑤令和5年度 第1回浦安市文化財審議会開催報告  
委員長 文化財審議会の中で、旧大塚家住宅の移築について報告がされているが、旧大塚家はどこに移築されるのか。  
事務局 境川の新橋周辺の密集市街地において、川に面する道路を拡張する計画があり、旧大塚家は、それに伴って移築する計画である。

⑥令和4年度 第4回公民館運営審議会開催報告  
意見・質問等はなし

⑦令和5年度 第1回公民館運営審議会開催報告  
意見・質問等はなし

⑧令和5年度 第2回公民館運営審議会開催報告

委員長 公民館情報紙「デジタルルネサンス」について、どこで見られるかも含め内容を知りたい。

また、各公民館からX(旧ツイッター)を発信しているが、発信状況について伺いたい。

それから、公民館の主催事業について、勤労者の参加を促すための対応策について伺いたい。

事務局 公民館情報紙「デジタルルネサンス」は、紙媒体ではなく、市のホームページ及び「まなびねっとURAYASU」で情報発信している。公民館運営審議会の委員からも紙媒体による発信について意見をいただいているが、新聞の折り込み料の経費や新聞購読者が少なくなってきたことなどを考え、デジタル化した。高齢者のデジタル利用に関するフォローアップとしては、公民館で講座を開催している。また、情報を紙媒体で見たい人には、公民館に「デジタルルネサンス」を掲示し、希望者には紙媒体で提供している。

また、X(旧ツイッター)の利用については、随時、各公民館から情報発信しているが、発信のタイミングなどは、現在、公民館で検討している。

公民館の主催事業への勤労者の参加については、改善していきたい。子育てに関する事業として、家庭教育学級を平日に開催しているが、土曜日開催も考えている。

委員 都心では、昼よりも夜の講座の数が多く、帰宅する前に受講できるが、本市では、夜間の講座に参加するのは難しいのではないかと。土曜日や日曜日開催の事業を充実させたほうが良いと思う。

⑨令和5年度 第1回図書館協議会開催報告

委員長 司書の労働条件について、世間でもいろいろと言われているところだが、浦安市の図書館の会計年度任用職員の勤務状況について伺いたい。

事務局 図書館では、会計年度任用職員の司書が20名、司書資格がない事務補助員は98名が勤務している。司書については、1日7時間、事務補助員については、各係の業務に応じて4時間ないし6時間の業務を行っている。報酬については、市の規定に基づいて支払われている。

委員長  
事務局  
任用期間はどうか  
会計年度任用職員は、地方公務員法に基づいて任用される非常勤職員で、任用期間は1年である。それ以降も勤務を希望する場合はあらためて、応募していただくことになる。

⑩社会教育関係行事案内（12/1～R6/2/29）

委員長  
定例社会教育委員会議において、毎回、社会教育関係行事案内の資料が示されているが、ここには、浦安市の社会教育に関する全ての行事が掲載されているのか、掲載の基準について伺いたい。

事務局  
公民館の主催事業を掲載すると情報量が多くなりすぎてしまうので、公民館以外の社会教育関係行事をお知らせしている。委員の皆様実際に行事を見に来ていただければありがたいという趣旨で掲載を行っているものである。

（2）その他

①第58回千葉県社会教育振興大会参加報告

大会の概要について委員長から報告があった。参加した委員の感想は、以下のとおり。

委員長  
事例発表の後に行われた3つの分科会のうち、私は、「地域課題に向き合う社会教育委員と行政の連携」をテーマにした分科会に参加した。社会教育委員と行政職員のグループで意見交換を行い、両者がお互いにコミュニケーションをとることの大切さを改めて感じた。大会に参加することで、県内の状況がわかり、他市とのネットワークもできるので、委員のみなさんには、今後も是非参加していただきたい。

委員  
浦安市社会教育委員になって初めて大会に参加し、とても勉強になった。教員をしているが、生徒が社会に出た後も学びを継続することができるということを改めて知ることができた。

分科会では、「現代的課題解決のための社会教育委員の取組」をテーマにした分科会に参加し、他市の行政職員2名、大学教授1名と意見交換をした。大学教授からは、過疎化が進む新潟県の旧・山古志村でのデジタル村民の取組が新しい形で地域活性化につながっていることを教わった。千葉県以外の情報も得ることができ、有意義な大会であった。

②浦安市生涯学習情報提供システム「まなびねっとURAYASU」のリニューアルについて

「まなびねっとURAYASU」のリニューアルについて事務局から説明を行った。委員からの主な意見・質問等は以下のとおり。

- 委員 リニューアル後、ログイン方法が変わったので、最初少し戸惑った。「まなびねっとURAYASU」は、団体活動の情報発信手段として利用しているが、発信することで何が得られているのか、実際のところ、よくわからない。どれぐらいの方々がこのサイトを見ているのか。利用状況がわかれば、利活用することのモチベーションに繋がるのではないかと思う。
- 事務局 「まなびねっとURAYASU」のアクセス数は、令和3年度が19,802件、令和4年度が20,968件、令和5年度が9月末現在で10,824件となっており、年々利用が増加している。
- 事務局 今回のリニューアルにより、スマートフォンでは使いやすくなったと思うが、旧システムの内容をそのまま新システムに移行しているので、使い勝手が良くないところがあるかもしれない。しかし、浦安市独自にシステムをカスタマイズしようとする、多くの費用が発生するので、費用対効果の関係で簡単にはいかないところである。
- 委員 市のホームページのイベントカレンダーとリンクはできないか。
- 事務局 今回のリニューアルは、パッケージのシステムにそのまま移行しているため、費用はかかっていない。繰り返しになるが、新システムに新たな機能を付加しようとする、費用が発生することになる。生涯学習のポータルサイトとして、もっと見やすく利用しやすい方法を、皆さんの意見を伺いながら検討していきたい。
- 委員 先ほど、「まなびねっとURAYASU」のアクセス数のことを言われていたが、できればアクセスした人の滞在時間がわかれば良いと思う。それから、このポータルサイトの周知をどうしていくか。おそらく利用者はグーグルなどで検索すると思うので、その際にサーチエンジンにいかにかかるといえるようにするか、SEO対策が必要だと思う。

事務局 例えば、公民館でも「まなびねっと URAYASU」の見方の講座を開催するなど、デジタル対応をしていきたい。

委員 問題は、「まなびねっと URAYASU」のターゲットをどのように考えるかだと思う。仮に、高齢者が主な対象者ということなら、今、言われた方法はよいと思う。対象者の設定に応じて、対策を検討すべきである。

委員長 以前からお願いしていることなのだが、公民館の情報を「広報うらやす」に掲載できないか。それこそ、高齢者は、インターネットをあまり見ない。情報を網羅することが難しいのであれば、ピックアップして掲載してほしい。

事務局 担当課にお願いはしてきているが、広報紙にも掲載のルールがあり、難しいという状況である。

委員 学校では、校長会議を通じて公民館から依頼があるので、公民館の情報を学校のホームページに掲載している。子育て世代には、公民館の情報は届いていると言える。

委員長 情報発信については、今後も意見をいただきたい。

### ③次回の会議日程について

次回の会議日程について事務局より説明

令和5年度第5回定例社会教育委員会議

日時：令和6年2月15日（木）午後2時から

場所：中央図書館2階 視聴覚室